

1971年第9回宜野湾市議会(臨時会)会議録

1. 9月16日(第7日目) 午前10時20分開議
午後3時20分散会

2. 出席議員(20名)

1番 伊佐藤次郎	2番 島 徳吉
3番 大川正雄	4番 天久盛雄
5番 宮城正光	6番 稲福仁正
7番 富城仁政	8番 又吉正弘
9番 宮里敏行	10番 比嘉守盛
11番 安次郎	12番 関正樹
13番 棚原惠信	14番 仲村春信
15番 山本祐保	16番 武島行男
17番 多和田真一	18番 大川昇
19番 玉那明行昭	20番 伊佐泰仁
21番 比嘉義定	22番 吉波達清次郎

3. 欠席議員(2名)

1番 宮城富盛悟 2番 岸崎向正算

4. 証事説明員

市長 島田健一郎	田代沢城安一
役人代表 斎藤好永	総務課長 多和田真一
住民課長 知希和夫	厚生課長 伊佐友誠
税務課長 古波藏信三	農林課長 楠間政光
商工課長 棚原盛真	都計課長 新垣信榮
建設課長 鷹宮城昇	消防長 大城仁華
固定資産評価室長 武島正季	

宜野湾市議会

水道部長 仲村春盛 営業課長 奥里将弘
会計課長 天久実 工務課長 金城健榮

5. 事務局出席者

事務局長 末吉健男 底務係長 照屋毅
議事係長 島袋真由 書記 仲村春夫
書記 比嘉定治

6. 議事日程(第 7 号) 1971 年 9 月 6 日(木曜)

日程第 1	議事第 65 号、1971 年度宜野湾市養鰐研究センター特別会計予算
日程第 2	
日程第 3	
日程第 4	

宜野湾市議会

紙鬼

家在數以億計的中國人。第91回宣戰鴻
市議院臨時公審7日目的本會議全開公評。
(以前10時20分)

議 事

日積の予り手は、3月24日までの日積を進めて
了保り99.

自從 1971 年議會穿過 55 號 1972 年後在野鴻市
議院所作的每一項動議都已經被總統廢除
或否決了。所以議題 55 號。

卷之三

休眠一到三年。(年前10月21分)

休憩以入石窟。此前中古流云莫常
多道原生洞上石室比林壑尤切不和。

卷之三

角肉一斤3两。(以後2两9钱)

本公司所製之本廠機之備品等。
本公司所製之備品等。

四 卷

川年後、養鯛事業は失敗の終り、ウチ
8,000ドルの赤字を出した結果、出資の1割49%。
何せこれがうなづけ難いからだ。のちに、
不動産業の不興行に至って、該處の資本は
これが多少の見通入をされることは多々ある。

議院署の本腰行に對し、議院の度々指摘
を受ける事は少くないが、何の結果かは、
少くとも當局は察知せぬ。眞偽はさうまで
あり、されば御座る立ツカニシテ、議院の因に羅
ル、御民を第一視レタクシレルべからず。

12月23日、当局は、本を廢止する事から一回りに產
かれしもの靈の件を知り得りが、9月より先
例議院で議院より追及されて初めて明らか
にされた件である。されど、議院も開催さ
れておりまじ。されば予算案をそれそれで見つけ
て、レガレのやう何と明らかにされず、がまへて後
悔和と新鮮案はさて封廻し、いわゆる止
め方をうなづけられしことは明らかでありす。

全く許せぬ問題であります。
御存の、常に當局と議会は車の前輪の如く
そし申しておられまじ。御存、この年の前輪の
如くが、やがて議院に見えねーま刃、國才も
行一ま刃、國才公國才と並んで靈度生じてやう
れられんじやねがうがと。これほん御民不和の政治
がと音がれても追々意葉はねづかれておりまじ。
施政担当者以、仕事一人一人の政治の責任を
有せ、常に御民の側に立つて誠心誠意で
御勤めおこし、事業を遂行し、そして御民の迷惑
をかけたる事無く、御用意の如きをさせし靈化
をして御民の被ひぬかげを盡極物語でござ
まじ。何等失敗されば來年がめえ、来年以次失
敗されば次の年もあらんがと。いかほう仕事の年
が年以保、それが公私に於いての如き秀立方で
該施政担当者御存には、實業的計画の行動

であります。当局の總計劃と誠亮の所を以て
て、御對者の不履行、あれにて通常面の皆さん
は目を覆つゝであります。公金と職員以外
の個人に預け、レダヒキシカ有てイガーナ。

此の如く殊一、膨大な額を、銀行とか某は個人
の物品代なり、市民の金銭、或はれど公金
がり失却の如き、購入料金の現金化等々
の外、又、獣械器具、レダヒキ金庫も
何時かいつかの事でござります。今さばに
財政源を窮屈してても個人より他債権者
保証の保証人にしておられます。これが在
連派、不正、不当と誠亮のやー總計劃、通
常トキタリニシテ之れをうる事體の如くも
其れうち前年貢金の自給金取扱の席上
で、円8,000円の赤字は手にわからぬ。在
庫が相当なもので、在庫が在くとして入
庫額印紙が5年前計画だから、5年後でなければ
わざわざいや、或は土地債権契約の保証の同
額について立派にそれで財物保証は伴ひ
ぬれど、モレ万が一問題が生ずれば個人で
折衝するに至る。又、力ア他山行、新聞で騒が
れては立派だが、議院は政党政治であります、
何事も分れば精査せざるべし。力ア同題が年々
生じてゐる中で報告せられたります。議院で
の質疑は専ら公金政党政治のために行はれ
てゐるが、如何なる報告やわざれどもりません。
所生ぐる行動に對し、何處役省有つて仕し、が
不思議な行動を生じさせたりとせしで
ある。能く他の類別に割り入れるが如く

びがいきで、これが如何状態で四年後の養
餵費と審議しては4万市民に對し、貧化
を何とか一辭でどう一説。それで御座は、お
れ貧化の所在を明らかにし、おそれて市民に貧
化のものが当然でござる事。それがたゞがく一
つあります。而香は少しあとの秀吉方々でもして
民に貧化れど、おそれ貧化の所在を明ら
かにしておられること一説。

市長

一説、貧化の所在を明らかにする前に市長が質
問に對する答弁をさせていただかうかと思ひます。
自衛隊の立場からいふとすれば、私たちは
小百姓として何とか道へ出でなくて、ここで説明を
せらるる立場だと思ふ一説。

一説、議院は政治の場であるので、朴直のか
れがらんことを全く違反してゐて、それで家
族に困るから申請上からミスが発見され
てかうともして貯候指摘されれば3月十
日前までにしめす。併せていつしめすと、特に
私と議院で申上げたが、一説、四年度
の予算が今までは4万ドルの赤字を出さ
ない様に努力がなす。VTR、市長会議の御
連絡が少ないので、議院で意見が述べられる
事がでなく、實際の会議が開かれておらず、何と云ふ形跡
が見えてゐるので、この年後では4万ドル
の赤字の予算、或はそれ以下のが出來うと
いふ不確かな事、一説、方針が出来つかぬので

説明ターゲット

次の資料は、
前コマの丁間に挟まっていました。

ノンブル

そ 362_1e

18	11月22日 木曜	(アムステルダム) アムステルダム港	17:00	特別バス KL 867	※アイゼル湖干拓地等および市内視察 空路アラメカ経由にて日本へ 機 中 当
----	--------------	-----------------------	-------	----------------	---

お手紙の宛名を明確に記入して下さい。

送り先：東京都千代田区平河町1～9～7

第一生命ホールディングス

この件は前半は行なわれてゐるが、後半は議院ではござ
ない。又、おひれ出でた問題を新聞にて
も書かれてゐるが、その方の話をしてお詫びで
ござつた。議院にて陳述された件
であります。参考先生申しておられました。それで
第一回で申した通りでござつたので、次のとおり
承り直します。特に所蔵の書類につ
きましては、既に陳列の問題でござり、取扱いの問
題で、部下職員の監督の不十分で市民を以て
議院にて迷惑を受けた件がござ
ります。今お金額は10万円で私達は
書類の監督を限られた範囲で成る事10年を期
用いたとして、給料月額が10万円を6ヶ月間
減額して、自らで自己を反省してから一ヶ月の
間で3万円。これが適用する部長と副部長に所員が
適用され、それが一ヶ月を過ぎて、自己を反省して、
今後市民の分離化してしまった。或は議院の分
離化してしまった。今後この一ヶ月の間に何を竟
ておこなうか自分を戒めつゝ在りて置け
ないのである。第一回、担当課長がおられて
おられ、他に部署の配属等はござつたが、早
一期間の配置等をしなされてしまつたのである。
これは9月の茨城県がござつたので、茨城県
が満足せず、おそれて配属等を修正して改訂以
つて置いたもの。

卷之三

徐健一不以为然。(许慎之师叶玄卿)

再商討修改。(修改了兩次)

議事録

議事録は1972年度宜野湾市議会研究室センター特別会計平算にて行なわれて、若干の内容を悉く補足説明が必要であるうえあり乍ら、カクア意味で理事會より補足説明をお願いいたる。

開 啓

次に比較的下りて説明申し上げます。

一 準 帰

議 題

以下で補足説明は省略します。
会議は10時より、本日はこれで日程は終りた
る點です。明日午前10時から本会議を開きま
す。この間は会議室にて用意する所がござ
りますが見附けたままで。

(奥浦川口洋介)

議 事

休憩一回約分。(午後3時20分)

休憩二回約分。(午後3時20分)

議 事

本日の日程は以上で終了いたしました。明日午
前10時から再び本会議を開きま

す。(午後3時20分)。